

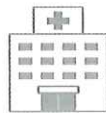
河辺地域生活支援 コーディネーター通信

第26号

2024年12月発行



ささえ愛せせらぎ協議会情報交換会



今年度は「河辺地域の移動支援について」というテーマで開催しました。サロン参加者、町内会長、民生児童委員の皆さんにお声がけし、36名の方が参加されています。

現在、河辺地域では3つの団体が移動支援を行っており、それぞれの団体から立ち上げのきっかけや活動内容について説明がありました。



新栄町・榊表・黒沼グリーン
タウン通院協力会



日常生活支援式田会

昨年度までは「サロン情報交換会」という名称で開催していましたが、サロン関係者以外の方にも参加していただきたいと思い、名称を変更しました。

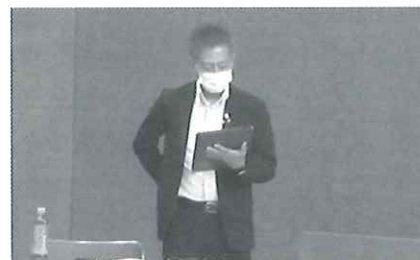
特別養護老人ホーム河辺荘



通院に不便を感じている町内の方のために移動支援を始めました。定期的に利用されている方がいます。



まずはやってみようの精神で、町内へのアンケート調査から始めました。現在、移動支援と草刈り支援を行っています。



地域貢献で、ケアマネからの依頼にて施設のリフト車を使用し、車イスの方の通院の移動支援を行っています。

活動内容を聞いて、グループで意見交換を行いました。移動支援やそれぞれの町内で行っていることについて、活発な意見交換の場となりました。情報交換会終了後の参加者へのアンケートでは、ほとんどの方が自分の町内にも移動支援が必要だと答えています。今回の情報交換会や移動支援の仕組み作りの資料については河辺地域包括支援センターまでご連絡ください。



町内サロン

10月に行われた下和田町内サロンスマイルの活動の様子です。いつも使用している河辺市民サービスセンターが改修工事中の為、今年度は和田駅ふれあい交流室で活動しています。

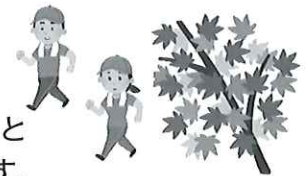
この日は8名の参加でした。血圧測定後、低栄養の原因や対策などについての講話を行い、皆さん聞きながら聞かれていました。その後、座ったままできる体操や脳トレ体操を行い、脳トレ体操は難しいという声もありましたが、笑顔で取り組まれていました。

参加者から「集まって人と話すことが大切」とお話がありました。その通りだと思いますので、今後もぜひ活動を継続してください！



河辺ウォーキングの会

平成29年度に始まったウォーキング教室は、今年度から「河辺ウォーキングの会」として自主活動をスタートしました。参加者の中からコース担当を決めて実施しています。



11月、今年度最後の活動に参加した様子です。河辺総合福祉交流センター駐車場に集合、ラジオ体操をして北野田公園へ向かいました。紅葉をバックに写真撮影中、雨が降り出すというアクシデントもありましたが、今回の約1時間半のウォーキングは、日々の出来事を報告し合い、秋の景色を楽しみ、あっという間でした。コース担当の方々が「この景色を見せたいな」「ここは行ったことがないだろうな」と考えたコースを皆さん楽しまれていました。来年度の活動も楽しみです！



◇先日、防災についての研修会で、災害への備えが大切だと話されていましたが、災害への備えと聞くと「防災用品の準備はしておいた方が良さかな…」という気持ちになりますが、皆さんは準備していますか？必要と思っても実際には準備していなかったり、準備してもいざという時に使えなかったりということが多いようです。いざという時には、非常食の試食をしてみる、用具を使ってみるということが役立つので、この機会にぜひ防災用品の準備、点検をしてみませんか？

発行：秋田市社会福祉協議会 河辺地域包括支援センター社協

住所：秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1（河辺総合福祉交流センター内）

編集：生活支援コーディネーター 山上 問い合わせ連絡先：TEL018-882-5565